

たわらノーロード スマートグローバルバランス（成長型）

◆ファンドの特色

元本確保型の商品ではありません

- ・主な投資対象・・・国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券（リート）
- ・目標とする運用成果・・・
 - ① 主としてマザーファンドへの投資を通じて、実質的に国内外の株式、公社債および不動産投資信託証券に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として、運用を行います。
 - ② 各資産への投資比率を委託会社が決定するにあたっては、みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社から投資助言を受けます。
 - ③ 決定された投資比率に基づき、各マザーファンド受益証券への投資を行いポートフォリオを構築します。なお、一部のマザーファンドへの投資配分比率がゼロとなる場合があります。

◆基準価額、純資産総額

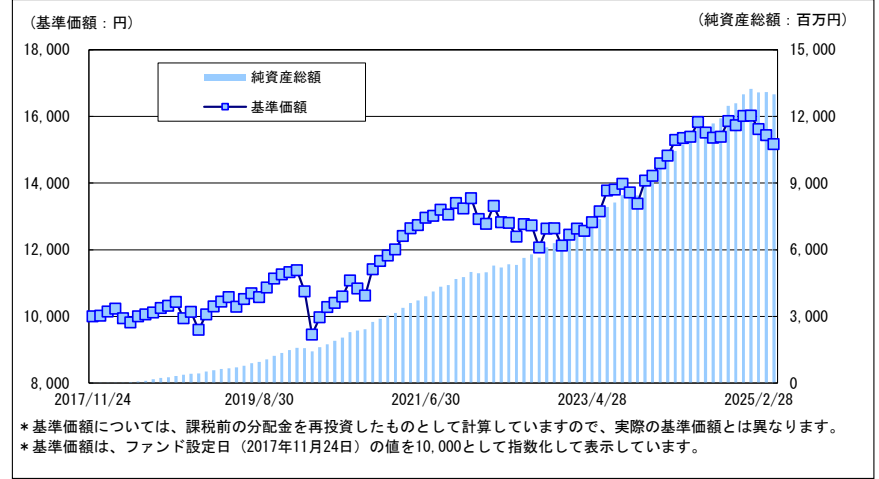
基準価額	15,167円
純資産総額	12,991百万円

◆資産構成（マザーファンドの組入構成）

	投資比率 ^{※2}	ファンド
国内債券	8.0%	7.7%
先進国債券 ^{※1} （ヘッジあり）	4.0%	4.1%
先進国債券 ^{※1}	18.0%	18.0%
国内株式	19.0%	19.4%
先進国株式 ^{※1} （ヘッジあり）	3.0%	25.4%
先進国株式 ^{※1}	23.0%	
新興国株式	3.0%	2.9%
国内リート	12.0%	12.4%
先進国リート ^{※1}	10.0%	9.6%
現金等	0.0%	0.6%
合計	100.0%	100.0%

* 国内債券：国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、先進国債券（ヘッジあり）：為替フルヘッジ外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、先進国債券：外国債券パッシブ・ファンド・マザーファンド、国内株式：国内株式パッシブ・ファンド（最適化法）・マザーファンド、先進国株式：外国株式パッシブ・ファンド・マザーファンド、新興国株式：エマージング株式パッシブ・マザーファンド、国内リート：J-REITインデックスファンド・マザーファンド、先進国リート：外国リート・パッシブ・ファンド・マザーファンド（以下同じ。）。
 なお、先進国株式については、その一部または全部の為替ヘッジを行います。
 ※1 先進国株式、先進国債券、先進国リートについては日本を除きます（以下同じ。）。
 ※2 投資比率の見直しは原則として年2回行います。
 ※3 現金等の中には未払金等が含まれるため、比率が一時的にマイナスになる場合があります。

◆基準価額の推移グラフ



* 基準価額については、課税前の分配金を再投資したものと計算していますので、実際の基準価額とは異なります。
 * 基準価額は、ファンド設定日（2017年11月24日）の値を10,000として指数化して表示しています。

◆対円為替ヘッジ

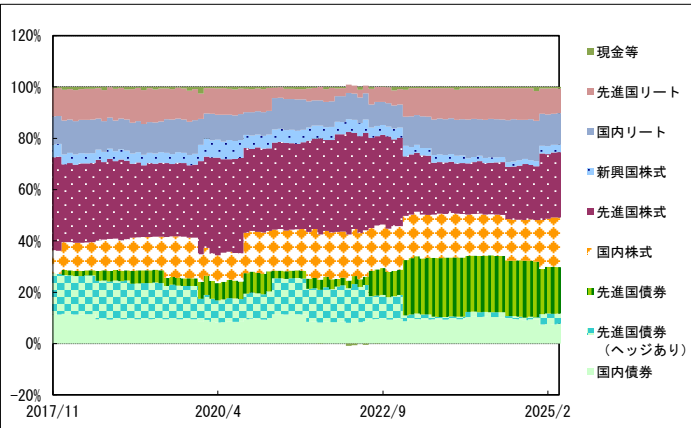
為替ヘッジ比率	6.6%
---------	------

◆ファンド（分配金再投資）の収益率とリスク（標準偏差）

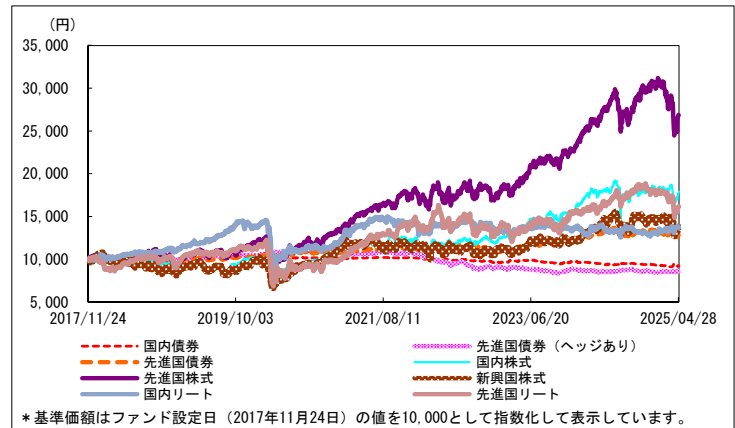
	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	5年間	10年間	設定来
ファンド収益率（分配金再投資）	-5.32%	-4.36%	-1.21%	5.76%	8.76%	10.05%	5.74%
ファンドリスク（分配金再投資）	—	—	6.31%	8.55%	8.89%	10.05%	10.05%

* ファンド（分配金再投資）の収益率とは、当ファンドの決算時に収益分配金があった場合に、その分配金（課税前）で当ファンドを購入（再投資）した場合の収益率です。
 * 収益率は年率換算。但し、3ヶ月間、6ヶ月間の収益率は年率換算していません。
 * 設定月（2017年11月）の実績は上記の収益率およびリスクに含まれておりません。

◆各マザーファンド組入比率の推移（対純資産総額）



◆各マザーファンド基準価額推移



* 基準価額はファンド設定日（2017年11月24日）の値を10,000として指数化して表示しています。

■当資料は、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■「たわらノーロード スマートグローバルバランス（成長型）」の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。「国内債券パッシブ・ファンド・マザーファンド」等のマザーファンドの受益証券の募集については、委託会社は、金融商品取引法第5条の規定による有価証券届出書の提出を行っていません。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、実質的に株式、債券、不動産投資信託証券（リート）など値動きのある有価証券等（外貨建資産）に投資する場合には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。